



## PRESS RELEASE

【香港発プレスリリースの抄訳版】

2018年6月11日

メルコリゾート&エンターテインメントジャパン株式会社

### シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアン の起工式を開催 キプロス政府初の公認となる暫定ゲーミング施設が 6 月 28 日に開業

ヨーロッパ最大のゲーミングリゾート施設となる「シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアン」の起工式が、キプロス共和国のニコス・アナスタシアディス大統領、CNS グループのメリス・シャコラス氏、メルコグループの会長兼最高経営責任者（CEO）であるローレンス・ホーらが参列するなか、6月8日（キプロス現地時間）に開催されました。2021年にリマソールでの開業を目指す当リゾート施設には、ゲーミング、多様なアトラクション、エンターテインメント、レクリエーションに加え、キプロスで初となる MICE 施設が建設されます。当リゾートには、キプロスのツーリズムを活性化する起爆剤として、大きな期待が寄せられています。

キプロス政府高官および現地の実業界から多くの参列者を招いた当式典において、メルコグループが開発プロジェクトとして、リマソール西部の自然風景との調和と持続可能な開発の原則に基づいた建設計画を発表しました。ヨーロッパ最大の統合型ゲーミングリゾート（ICR）となる本施設のゲーミングエリアに合計 136 テーブルと 1,200 台のゲーミングマシンを完備します。5 つ星ホテルには、上質なヴィラおよび 500 の客室、合計 11 店のレストランおよびカフェテリア、ウェルネスセンター、スポーツセンターなどが完備されます。その他にも、ラグジュアリーブランド店舗が集まるショッピングエリア、木々が生い茂る広大なプールエリアにはサーフプール、広大な自然に囲まれた屋外円形劇場の建設も予定されています。

国際会議の新たな開催地として期待される MICE 施設（9,600 m<sup>2</sup>）には国際会議センターが設置されるなど、この先駆的なプロジェクトが、キプロスおよび周辺地域において新たなランドマークとなることで、年間 30 万人の旅行者増加が期待されています。シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアンの建設期間中に 4,000 人の雇用創出、全面開業後に約 2,400 人の正規雇用創出が見込まれています。開業 2 年後のキプロスへの経済効果は、年間約 7 億ユーロ、キプロスの年間国内総生産（GDP）の約 4%に達すると予測されています。

**キプロス共和国のニコス・アナスタシアディス大統領**は、「キプロスにおいて非常に重要な節目となった今回の協業は、行政機関と民間事業者によって成し遂げられ、高い達成感を与えてくれました。周辺地域においてランドマークとなるこのリゾートを 2021 年に開業させるため、必要な手続きを迅速に進めていきます」と述べられ、この歴史的な日を歓迎されました。

大統領は前述に続いて、2030 年への新たな観光戦略の中核としてシティ・オブ・ドリームス メディテレーニアンを位置づけ、季節変動の軽減およびプレミアム市場に注力するための包括的かつ総合的な取り組みを行っている」と説明されました。キプロスが周辺地域および世界市場におけるプレミアムな観光目的地にとって重要な前提条件が整っていることから、当リゾートがキプロス経済へ卓越した利益をもたらし、GDP ならびに失業率において多大な影響と改善への寄与についても言及されました。

さらに、大統領からホー CEO へ感謝の言葉として、地中海都市のキプロスにおいて前例のない重要かつ突出したプロジェクトに対し、積極的な貢献と支援が顕著な信頼の上に成り立っていると伝えられました。アナスタシアディス大統領は最後に、「キプロス政府および私は、持続可能な経済成長に貢献する投資促進と積極的な支援の準備ができています」と締めくくりました。

**メルコリゾート&エンターテインメントの会長兼最高経営責任者（CEO）であるローレンス・ホー**は、「この起工式は、ヨーロッパ最大の統合型リゾートというだけでなく、当社にとってアジア以外で展開する最初のシティ・オブ・ドリームスとして記念すべきものです。野心的で刺激的なこのプロジェクトを、キプロス政府から CNS と当社に託していただけたことを、大変光栄に思います。私たちが今日、当リゾートの礎石を据えたことは、リマソールとキプロス全体が新たな時代へ踏み出したと言っても過言ではありません。このプロジェクトは、持続可能な経済成長と雇用率改善を目指すキプロスの取り組みへ、多大な貢献ができると確信しています」と述べています。

また、ホーCEO は暫定的に開業するゲーミング施設『キプロスカジノ』を、6月28日にリマソール内に開業することを発表しました。キプロスの法規制に基づき運営される初めての政府公認ゲーミング施設は、統合型リゾートを開発・運営するメルコリゾートの非常に高い基準の中でも、とりわけ高い責任あるゲーミングの基準に沿って運営が行われます。

起工式の後、シティ・オブ・ドリームス メディテレーニアンおよびキプロスカジノの代表取締役であるクレイグ・バラントイン氏が、報道関係者向け視察ツアーを実施しました。総面積 4,600m<sup>2</sup>のうち 1,300m<sup>2</sup>を擁するゲーミングエリアには、33 のテーブル、242 台のスロットマシン、VIP ゲーミングエリア、レストラン 1 店、バー 2 店が完備されています。当リゾートの 2021 年開業時に、この暫定ゲーミング施設の営業を終了し、すべての従業員がシティ・オブ・ドリームス メディテレーニアンへ転属となります。

2018 年度中には暫定ゲーミング施設をニコシア、ラルナカ、ファマグスタ、パフォスの 4 カ所での営業開始を予定しています。

## メルコグループについて

メルコ・インターナショナル・ディベロップメント・リミテッド（以下「メルコグループ」、香港証券取引所コード：200）は1910年に創業（香港創業した最初の100社のうちの1社）し、1927年から香港証券取引所に上場しています。メルコグループは現在、会長兼最高経営責任者（CEO）であるローレンス・ホーのリーダーシップのもと中国、フィリピン、ロシアで事業を展開し、レジャーおよびエンターテインメント業界におけるグローバルリーダー企業となっています。業界における同社の期待に応える精力的な姿勢と際立ったリーダーシップは、広く世界に認められています。メルコグループは、メルコリゾート&エンターテインメント・リミテッド（NASDAQ：MLCO）の過半数の株式を保有しています。このメルコリゾート&エンターテインメント・リミテッドは、アジアにおけるゲーミングおよびエンターテインメントリゾート施設の開発、所有、運営を行っているリーディングディベロッパーです。近年の買収によって、メルコグループの財務状態は増強され、マカオ、アジア、世界中での成長機会を追求できる体制を整え、キプロス初の統合型リゾートのライセンスも獲得しました。メルコグループの詳しい情報については、こちら（[www.melco-group.com](http://www.melco-group.com)）をご覧ください。

## Cyprus Phassouri (Zakaki) Limitedについて

Cyprus Phassouri (Zakaki) LimitedはCNSグループ傘下の企業であり、不動産、電気通信、酪農、大規模農業、輸出、鉱業などさまざまな事業をキプロスで展開しています。CNSグループの詳しい情報については、こちら（[www.cns.com.cy](http://www.cns.com.cy)）をご覧ください。

## 【本件に関するお問合せ先】

メルコリゾート&エンターテインメントジャパン PR 事務局 (株式会社旭エージェンシー内)

担当：黒瀬、西田 / Tel：03-5574-7890 Fax：03-5574-7887 Mail：melco@asahi-ag.co.jp